

令和元年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 産業振興と人材育成の拠点整備事業		課名	工業課	事業No.	218	
		会計	一般会計			
		事業区分	政策	実施区分	継続	
		開始	H27	終了	R3	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画		1	若者が帰ってこられる産業をつくる		
	分野別計画			地域経済活性化プログラム		
法令・例規等						
事業目的		対象	旧飯田工業高校			
		意図	様々な「知」が集積する産業振興と人材育成の拠点として整備する			

2 事業内容

1年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)					
	エス・バードのIV期工事は、工期を延長し外構整備として駐車場や植栽、サイン看板等の整備に取り組み、2019年6月に完了しました。南大島川への橋梁架設に向け、地質調査や予備設計を実施し、関係機関との協議を進めました。設置者である南信州広域連合からV期工事を受託し、来年度当初から工事が進められるように準備を進めました。	測量調査等委託				5,698						
橋梁予備設計業務委託				5,742								
施設整備工事				128,285								
整備事業広域連合負担金				28,111								
		その他の経費				0						
活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)		単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
				計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	橋梁架設に係る設計の数		件	0	0	0	0	1	1			
	河川協議の数		件	0	0	0	0	1	1			
	橋梁工事の数		回	0	0	0	0	0	0			
1年度決算(千円)	予算額		181,611	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額		167,836	(そ) 産業振興と人材育成の拠点整備事業受託収入								
	財源の状況	国庫支出金		0	30→1 線越明許費 139,725千円							
		県支出金		0	1→2 線越明許費 53,000千円							
		地方債		0								
		その他		139,725								
一般財源		28,111										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	7	1	5	10	35	181,611	167,836	産業振興と人材育成の拠点整備事業費
2									
3									
4									
5									
6									
7									
振り返り課題認識		・エス・バード利用者の利便性向上と機能向上を図るため、設置者である南信州広域連合からの受託によりV期工事を実施する必要があります。地元の要望でもあるエス・バード周辺の道路整備(万才線から南大島川の橋梁架設まで)に向けて、関係機関等と調整を進める必要があります。							
上記の課題解決のための有効策		・V期工事が計画通りに進捗するよう関係機関、団体、請負業者等と十分な協議・調整を図ります。							
次年度に向けての取り組み		・エス・バードの利用状況を踏まえながらV期工事を着実に実施します。利便性向上のため、構内サインや外灯の増設、機能向上のため、信州大学助教室や「ものづくり工房(仮称)ファブ☆スタ」を整備します。							